

心の専門家が提案!

# 「辞めたくない」職場環境づくりと 明日からできる声掛けのひと工夫

職場の雰囲気を良くしたいなあと思ったことはありませんか？

心理学の言葉で『職場無作法』と言われるものがあり、この研究は20年以上前からあります。

職場でのふるまいの研究は、古今東西よくあることなんですよ。

職場無作法は本人だけではなく、見ている周りにも影響するとも言われています。

好ましくない職場環境の理由を知れば、良くする方法もわかりますよね！

このセミナーで日常での会話の仕方や職場環境をより良くするヒントを一緒に学んでいきましょう！

二人の専門家がわかりやすく、理論立てて説明します！

開催  
日時

6月3日 金  
14:00～16:00

参加  
無料

応募締切り 6月3日(金) 午前中

内容	1. 心理学日常編（心理学としての心の健康、負の感情の扱い方） 2. 心理学統計活用編（職場の実態：職場無作法、定着率と職場改善）
開催場所	オンライン開催（ZOOM）
参加人数	100名（ZOOMの会議形式仕様上限）
対象協会様	全国の正会員および協力会員の皆様
ファシリテート	1名（株式会社満仲商店）
メイン登壇	岩村 誠司（一般社団法人日本エンパシー協会） 水谷 忠央（リサーチ・ベース株式会社（予定））

お問い合わせ先 （一社）JBN・全国工務店協会  
事務局：山本 TEL：03-5540-6678

# セミナーの目的

安心感：私たちのサービスをお伝えすることで、手を差し伸べる先があると知っていただきたい

信頼感：辛くなってしまった従業員の方へ、適切な対応方法を知っていただきたい

危機感：メンタルヘルスや離職率&定着率への意識を高める為にお役立ていただきたい

## 登壇者紹介



一般社団法人日本エンパシー協会理事  
**岩村 誠司**

発達障害の分野で最大手の株式会社 LITALICO の社員でもあり、保護者向けのペアレントトレーニングセミナーや私立小学校の教員全体に研修も実施している。エンパシー（相手を理解しようとする姿勢のある共感）と出会ったことで、自分自身を大切にすることを体感的に学ぶ。それにより、これまで硬く閉ざしていた心が変化し、家族を含めた人間関係の改善・新たな価値観の発見など数多くの気づきを得る。そういった自身の経験から、“一人ひとりが自分の大切な価値観を明るみに出せる社会を、共感によって創る”という理念のもと、2021年9月に一般社団法人エンパシー協会を設立。

現在は、15名の日本エンパシー協会認定講師と共に、共感者講座の実施、オンラインコミュニティ運営、企業様と提携しメンタルケアの実施・新たなマネジメントの確立や会社風土の醸成へ寄与、その他複数のプロジェクトが進行中。今後も仲間と共に、人々の意識の姿勢や在り方といった側面から世の中の障壁を突破することを体現していく。

京都大学大学院で心理学・脳科学・精神医学の研究に従事し、その傍ら京都大学医学部附属病院で年間50件以上もの面談やヒアリング経験を積む。これらの経験を活かし、現在は心理学・脳科学・精神医学の専門ライターとして活躍。

脳科学や発達障害に関連するセミナーを独自で立ち上げ、心理学・脳科学・精神医学の普及に努めている。

専門知識とヒアリング経験を活かした相談業務を担当。科学的に効果的な職場改善プログラムも行う。



リサーチ・ベース株式会社

**水谷 忠央**

### 申込方法

## メール返信または講習会・セミナーページから申し込み

メール申し込みの方は必ず下記の要項をご記載ください。

・御社名 ・ご担当者様名 ・電話番号

応募締切り

6月3日(金) 午前中